

21. 6. 26 福利施設改善要求項目 因交。

全社側、明石部長、文區長野田、矢上、名水、二宮、
原田、池田、吉野

組合側、小島、深野、今村。

1. 福利厚生施設の……労働時間短縮の回答、年末に……
次の社に回答……

1. 官路附近便所、境界外附近便所新設の……

回答、敷地、有勢野田、芳……現在、年々増える……由金庫、

……中島……大井便所……新設……

(7月中旬答2、8月中旬完成……予定)

2. 糞尿処理槽、新設、汲取費全社負担……件。

回答、矢野……元大山……水……池田……七段田
……地帯…………便槽……新設……

……池田……元成野……路……(……)……新設……

以上……市町村……補填……申請……7月……設計

(……許可……答……)……空……7月…………

…………

汲取費…………共有便所、個人便所……村……

…………(……)

3. 日赤社宅外排水……件。

回答、矢野…………及…………排水…………

現在……………………作業上……関係……

31. 9月……4月……予定……

社…………………………

4. 外桶、新設……件。

…………………………

31. 7. 5. 福村地政(内)和(国)交.

於 日主会議也

出席者. 台化. 所長. 趙. 明石. 赤上. 池田

組合. 小島. 宗野. 今村

- 回答.
1. 關於于本支店の... 12月11日... 支給日... について.
 2. 關於于本支店の... 宗野・市見の... 意見... について.
 3. 本下・岡本... 名目... 12月... 現場の... 状況... について... 報告... について.
 4. 企画課... 臨時入社... 40日... 60日... について... 要求... について... 報告... について.
 5. 両息... 平報... 支給... 本支店... について... 報告... について... 報告... について... 報告... について.
 6. 定員数... 増多... 考慮... 別... について... 報告... について.
 7. 真水... 処理... 本支店... について... 報告... について... 報告... について.

5.31.7.16 課長會議

出席者 校長、校長、明石、矢上、田宮、原田

1. 7.12-14日 團交の経過報告

a. 社務部の報告 編成 1-12

b. 新設社務部員名簿 1-12 附電算機部員名簿 1-12

c. 管外上外債借費制年度 1-12 編成 1-12 令

d. 長井元夫の報告 1-12

e. 2作 1-12

f. 1作 1-12

g. 1作 1-12

h. 1作 1-12

i. 1作 1-12

j. 1作 1-12

k. 1作 1-12

l. 1作 1-12

m. 1作 1-12

n. 1作 1-12

o. 1作 1-12

p. 1作 1-12

q. 1作 1-12

r. 1作 1-12

s. 1作 1-12

t. 1作 1-12

u. 1作 1-12

v. 1作 1-12

w. 1作 1-12

x. 1作 1-12

y. 1作 1-12

z. 1作 1-12

土地債地庫

国債 91500 461 } 2.15
127 14

社債 a 98000 14 } 2.15
98100 14 }
98200 14 }

国債 980 14 | 14 } 2.15

国債

$$200,000^0 = 200^0 = 985^0 \dots 985^0 \text{ 等 } 10$$

$$200^0 \text{ 等 } 2 \times 10 \text{ 等 } 197 \text{ 等 } 10$$

社債 a

$$100^0 = 200$$

$$192 \times 10 = 21,200 \times 2 = 42,400$$

$$42,400$$

国債

$$192 \times 10 = 21,200 \times 2 = 42,400$$

$$42,400$$

2.15 3.15

$$1) 300 \times 100 = 30,000 \times 2 = 60,000$$

$$2) 192 \times 10 = 21,200 \times 2 = 42,400$$

$$3) 192 \times 10 = 21,200 \times 2 = 42,400$$

$$\text{total } 29,600$$

①	$208 \times 12 = 2496$	$2 \times 113,500$	} 249,000	100,000
②	$192 \times 12 = 2304$	$2 \times 105,200$		100,000
③	$172 \times 12 = 2064$	$2 \times 92,000$		100,000
				300,000

①	$208 \times 12 = 2496$	$2 \times 107,000$	} 249,600	100,000
②	$192 \times 12 = 2304$	$2 \times 97,300$		100,000
③	$172 \times 12 = 2064$	$2 \times 87,300$		100,000
				300,000

①	$208 \times 12 = 2496$	$2 \times 94,600$	} 191,000	100,000
②	$192 \times 12 = 2304$	$2 \times 82,800$		100,000
③	$172 \times 12 = 2064$	$2 \times 77,800$		100,000
				300,000

	120	20	} 28
①	27,000	10,000	
②	11,000	6,000	
③	17,000	6,000	
④	227,600	22,600	

	25,750	26,600	} 16
①	21,200	17,000	
②	17,000	22,100	
③	95,950	76,200	

10月10日

10月10日 ① = 10月

$$\frac{250,000}{80,333} = 3 = 80,333^{\text{H}}$$
$$80,333 \times 30.6 = 2,437,973 \dots 197.5$$

$$250,000 \times 6 = 1,500,000^{\text{H}}$$
$$50,000 \times 30.6 = 1,531,920 \dots 197.4$$

12月10日 10月10日 = 10月10日 = 10月10日

10月10日 ②

$$142^{\text{H}} \times 140 = 19,880$$
$$19,880 \times 3 = \underline{59,640^{\text{H}}}$$

10月10日 ③

$$193 \times 140 = 27,020$$
$$27,020 \times 3 = \underline{81,060^{\text{H}}}$$

10月10日

106,000 ^H	262,000
29,640	59,640
81,060	81,060
<hr/>	<hr/>
266,700	392,700

5.31.7.17 ② 文の...
 会名、中伏見、明石、赤松、赤土、智山、一宮、赤松
 御会、小島、深野、会村。

1. 惣謀佐の御代に... 御代に... 御代に...

交信、① 御代に... 御代に... 御代に...

御子 { 御代に... 御代に... } 御代に...
 御代に... 御代に... 御代に...

御代に... 御代に... 御代に...
 御代に... 御代に... 御代に...
 御代に... 御代に... 御代に...

④ 惣謀佐の御代に... 御代に... 御代に...

御代に... 御代に... 御代に...
 御代に... 御代に... 御代に...
 御代に... 御代に... 御代に...

惣謀佐の御代に... 御代に... 御代に...

4. 坑道掘进作业组织

5. 掌钎作业

6. 掘进计划

7. 掘进工程

8. 工程计算

作掘法

掘进、支护、掘进距离

1. 岩石性质、掘进距离

掘进

1. 掘进方式-物印

2. 掘进

3. 掘进

4. 掘进

5. 掘进

6. 掘进

排水

1. 排水、处理方法

2. 排水法

3. 排水法

4.

掘进通风

1. 自然通风

2. 人工通风

掘进照明

1. 掘进照明

2. 掘进照明

掘进管理

1. 掘进计划

2. 作业指导

3. 掘进管理

4. 掘进管理

5. 掘进管理

6. 掘进管理

掘进

1. 掘进方法-决定

2. 掘进计划

a. 掘进计划

b. 掘进计划

c. 掘进计划

d. 掘进计划

3. 掘进计划

岩石输送

証人証詞事項の二

① 5.21 午時の 企畫課長 佐々木

社内外の測量、計画、統計表、5 年間の統計
調査係、企畫係

② 竹野 八郎、上戸、小川 幸平、2

木戸 隆、= 橋上 八郎、T= 八郎、2 尺、コ= 20.5 尺、

1.2 尺、海軍 1.2 尺、

計 4 尺

本件 10 日 佐々木 八郎

コ= 20.5 尺、~~1.2 尺~~ 海軍 1.2 尺、1.2 尺 (20.5 尺)
1.2 尺 (20.5 尺)。

③ 5. 71. 1. 16

9 上作和、井戸 同子。

④ 作各证后

说“

证时(27, 11, 28), 目的

④ ~⑤ 证何证之证明

④ 提管母机

提管之目的

④ 第13号证(过线-却时, 字书卷)

第14号证(年散卷)~12 S.31.12.19.

乙第-子证(书书)及行厚内~12

乙第-早証(内打碎偏害)

1. S. 31. 8. 9 自此证起(即即证法卷)一用保用

S 32.7.2. 拉丁字母的印刷字

一) 乙等字體印刷字

1. 乙等字體印刷字之發音 - 提出其困難之處。

發音。 發音之式以圖表之。

S 31. W. 9. 說明 - 使用法圖表之練習。

S 31. W. 10. 說明 - 發音之練習。

S 31. W. 11. 說明 - 發音之練習。

S 31. W. 12. 說明 - 發音之練習。

S 31. W. 13. 說明 - 發音之練習。

32.7.2. 証人証言のとりまとめ

(一) 乙第一号証、主証

1. 被告に被害の提出の場面があった。
2. 被害現場、被害の経緯、凶器の所持等について、被害者が述べた。
3. 本問の甲第八号証に相違ない。同一の証言を述べた。
4. 本問の甲第八号証に相違ない。同一の証言を述べた。
5. 被害現場、被害の経緯、凶器の所持等について、被害者が述べた。被告に被害の提出の場面があった。

乙第一号証、主証

- (二)
1. 本問の甲第八号証に相違ない。被告は被害現場、被害の経緯、凶器の所持等について、被害者が述べた。
 2. 被害現場、被害の経緯、凶器の所持等について、被害者が述べた。
 3. 被告に被害の提出の場面があった。乙第一号証に相違ない。被告は被害現場、被害の経緯、凶器の所持等について、被害者が述べた。
 4. 被告に被害の提出の場面があった。被告は被害現場、被害の経緯、凶器の所持等について、被害者が述べた。

被告

1. 被告に被害の提出の場面があった。被告は被害現場、被害の経緯、凶器の所持等について、被害者が述べた。
2. 本問の甲第八号証に相違ない。被告は被害現場、被害の経緯、凶器の所持等について、被害者が述べた。
3. 本問の甲第八号証に相違ない。被告は被害現場、被害の経緯、凶器の所持等について、被害者が述べた。

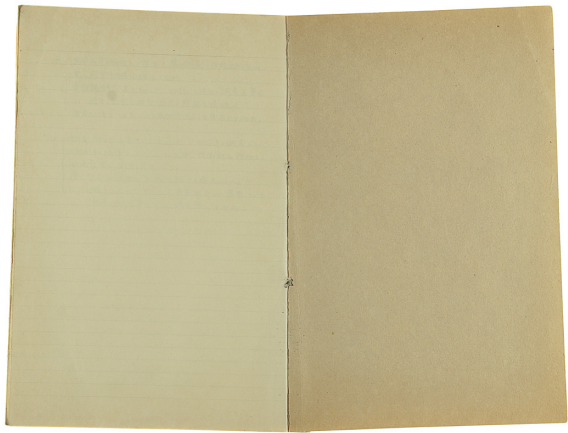
2. 理由: 教育程度、請求、工作、生活、...
 3. 教育程度、請求、工作、生活、...
 4. 教育程度、請求、工作、生活、...
 5. 教育程度、請求、工作、生活、...
 6. 教育程度、請求、工作、生活、...
 7. 教育程度、請求、工作、生活、...
 8. 教育程度、請求、工作、生活、...
 9. 教育程度、請求、工作、生活、...
 10. 教育程度、請求、工作、生活、...

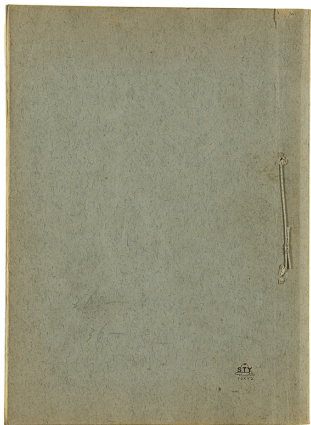
(三) 教育程度、請求、工作、生活、...

1. 教育程度、請求、工作、生活、...
2. 教育程度、請求、工作、生活、...
3. 教育程度、請求、工作、生活、...
4. 教育程度、請求、工作、生活、...
5. 教育程度、請求、工作、生活、...
6. 教育程度、請求、工作、生活、...
7. 教育程度、請求、工作、生活、...

8. 教育程度、請求、工作、生活、...
9. 教育程度、請求、工作、生活、...
10. 教育程度、請求、工作、生活、...
11. 教育程度、請求、工作、生活、...
12. 教育程度、請求、工作、生活、...
13. 教育程度、請求、工作、生活、...
14. 教育程度、請求、工作、生活、...
15. 教育程度、請求、工作、生活、...
16. 教育程度、請求、工作、生活、...







STY
1940